

ごうつ

# 市議会だより

題字：森下 <sup>もりした</sup> 真衣 <sup>まい</sup>さん (桜江中学校3年)

2017.8  
No.132







## 「江津市版総合戦略」に基づき、 新たに交付される「地方創生推進交付金」の 計上により編成

補正予算額 **934万9千円**(総額147億7134万円)

### 萩・石見空港利用促進対策事業



利用促進を進める萩・石見空港

…… **150万円**

萩・石見空港の利用促進のため、益田市が事務局の「利用拡大促進協議会」へ助成を行うもの。

#### 質 問

**問** この協議会の幹事市町でない江津市が150万円を助成する意義は。

**答** 江津市への交流人口を呼び込むため、三江線ツアーや体験型プログラムなどを進めていただく。

### 地域の活力創出事業

…… **390万円**

当初予算で計上している「市民大学」の準備経費の増額。

#### 質 問

**問** 市民大学設立準備会と中心市街地活性化協議会や地域コミュニティはどう違うのか。

**答** 補正予算で、若者が住みたくなるまちのコンセプトと仕組み作りを行う。

### 産業人材確保対策事業

…… **226万円**

市内企業の「魅力発信」のため、インターネットを活用する委託費。

#### 質 問

**問** 企業魅力化向上事業の具体的内容は。

**答** 市内の高校生の市内就職率が低く、市内企業の魅力発信と魅力向上のPRが必要と考え、専用ホームページを開設した。市内30社からの協力をいただき、5月から公開しているが、現在6万件のアクセスがある。

# 委員会 ピックアップ



総務文教委員会

## ●桜江コミュニティセンター設置管理条例

桜江副次拠点施設整備にともない、名称を江津市コミュニティセンターから桜江コミュニティセンターに変更し、併せて増設された会議室を条例に追加するもの。

### 委員質問

**問** 建物の案内表示看板などには桜江総合センターとなっているがなぜか。

**答** 混乱を避けるため建物の総称を、「桜江総合センター」とし、その中に桜江コミュニティセンターや保健センター、その他各種団体が入居している形に考え方を統一した。

## ●職員の育児休業などに関する条例

法改正による、育児休業取得での特別条件を追加するなどの改正を行うもの。

### 委員質問

**問** 今回の改正が、非正規職員に適用されていないことをどう考えるのか。

**答** 非常勤の一般職の育児休業はとれる。今後、育児休業のことも含めて全体的な臨時職員、非常勤特別職の任用については精査していきたい。

建設厚生委員会

## ●森林環境税(仮称)の早期実現を求める意見書

地方が行う森林整備の長期的・安定的な財源確保のため、森林環境税(仮称)を早期に創設するよう求めるもの。

### 委員質問

**問** 「森林環境税」と現在の「水と緑の森づくり税」との関係は。

**答** 島根県の水と緑の森づくり税は、一人当たり年額500円を県民税として徴収しているもので、同様な税は全国では、37府県と横浜市で実施されている。詳細はまだ決まっていない。

意見書を提出  
しました

## 森林環境税(仮称)の早期創設の実現を求める意見書

1. 地方が行う森林整備の長期的、安定的な財源確保のため、平成30年度税制改革において、「森林環境税(仮称)」を創設すること。
2. 税収は、私有林面積に応じて分配し、県および市町村がしっかり連携しながら、自由度をもった対策が実施できるような制度とすること。

議決結果			坪内涼二	鍛冶恵巳子	田中利徳	多田伸治	森川佳英	藤間義明	森脇悦朗	島田修二	石橋孝義	河野正行	藤田厚	土井正人	永岡静馬	田中直文
議案番号	件名	議決結果														
同意第3号	農業委員会委員の任命につき認定農業者等が委員の過半数を占めることを要しない場合について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第4号	農業委員会委員の任命について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第5号	農業委員会委員の任命について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第6号	農業委員会委員の任命について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第7号	農業委員会委員の任命について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第8号	農業委員会委員の任命について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第9号	農業委員会委員の任命について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第10号	農業委員会委員の任命について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第11号	農業委員会委員の任命について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第12号	農業委員会委員の任命について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第13号	農業委員会委員の任命について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第14号	農業委員会委員の任命について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第2号	専決処分報告について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第3号	専決処分報告について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第34号	江津市地域コミュニティ交流センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第35号	江津市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第36号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第37号	江津市保健施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第38号	桜江コミュニティセンター設置管理条例の制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第39号	平成29年度島根県江津市一般会計補正予算(第1号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第40号	平成29年度島根県江津市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第41号	特別委員会の設置について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第2号	北朝鮮問題をめぐる国際的緊張の高まりを平和的に解決することを求める意見書の提出について	不採択	●	●	●	○	○	●	●	○	●	●	●	●	●	●
陳情第3号	森林環境税(仮称)の早期創設の実現を求める意見書の提出について	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情第4号	「共謀罪」と同趣旨の「テロ等組織犯罪準備罪」の拙速な法制定を行わないことを求める意見書の提出について	不採択	●	●	●	○	○	●	●	○	●	●	●	●	●	●
意見第1号	JR三江線廃止にともなう代替交通についての意見書の提出について	否決	●	●	●	○	○	●	●	○	●	●	●	●	●	●
意見第2号	森林環境税(仮称)の早期創設の実現を求める意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長職は表決権なし

**特別委員会が設置されました**

**市庁舎建設調査特別委員会**

市庁舎整備について、執行部から新庁舎建設と建設候補地など一定の方向性が示されたため、議会としてこの重要課題について特化し議論する特別委員会です。

〔委員長〕 森脇 悦朗 〔副委員長〕 土井 正人

〔委員〕 永岡 静馬／河野 正行／石橋 孝義  
多田 伸治／田中 利徳

# 本会議における賛成・反対意見

## 請願第2号 | 北朝鮮問題をめぐる国際的緊張の高まりを平和的に解決することを求める意見書の提出について



**反対** 藤間 義明

市議会で外交問題を議論することはなじまないが、最近の北朝鮮によるミサイル発射実験は、県内の漁業関係者の安全な操業を脅かすものであり、わが国は毅然とした抗議をするとともに国際社会との連携を一層密にして国連決議の遵守を強く働きかけることが必要である。しかし、本請願の内容は、北朝鮮に対して抗議するのではなく、日本政府の対応を批判する様な表現となっており提出に反対。

**賛成** 森川 佳英

米軍と北朝鮮が武力衝突に至れば、米軍基地があり米軍と一体となって行動する日本にも被害が及ぶ。そのような事態を回避するため、関係各国が対話による解決を模索しているが、安倍政権は危機感をあおり、軍事的対応を強化するばかりで、対話には否定的。だからこそ国へ意見書を提出して、平和憲法にのっとった解決を模索すべきであり、請願に賛成。

## 陳情第4号 | 「共謀罪」と同趣旨の「テロ等組織犯罪準備罪」の拙速な法制定を行わないことを求める意見書の提出について



**反対** 鍛冶 恵巳子

総務文教委員会での審査に入る前に、国において法案が可決し、陳情者の意を実現することはできなくなった。江津市議会では趣旨採択はできないため総務文教委員会において不採択としたことは妥当である。また、陳情者の意を汲み、法の廃止を求めることに勝手に内容を変更して審査することもできないため反対。

**賛成** 多田 伸治

陳情は「共謀罪」法案の廃案を求めているが、国会での強行採決ですでに「共謀罪」法となっている。しかし、陳情の主旨は法成立後なら廃止を求めるもの。江津市議会では過去に、陳情の求めとは全く相容れない意見書を提出したこともある。陳情者の意図を汲んで、「共謀罪」法廃止と改めた意見書を提出するため、陳情に賛成。

## 議案第36号 | 職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定について



**反対** 多田 伸治

市職員の育休の取得条件を拡大する条例案だが、6月議会での「女性の働き方」に関する一般質問への答弁で、非正規雇用の処遇改善に言及したにも関わらず、条例案での対象に非正規職員が含まれていない。子育てに「正規なら」「非正規だから」といった隔たりはない。働きながら子育てする人を同じく支援すべきであり、この条例案には反対。

**賛成** 坪内 涼二

育児休業などをする特別な事由として、「保育所などにおける保育の利用を希望し、申込みを行っているが、当面その実施が行われないこと」を追加するなどの所要の改正を行うもの。児童福祉法及び人事院規則の一部改正による条例改正であり、職員の育児休業をとりやすくするために必要な条例改正であり、賛成。

## 意見第1号 | JR三江線廃止にともなう代替交通についての意見書の提出について



**反対** 森脇 悦朗

この意見書と同主旨のものが、市長あてに提出されており、これに対し担当職員が丁寧な説明のもと回答書を返している。市議会は、あくまでも市全体の公共交通について統一した意見として要望していくべきで、一地区の要望を先行して、市全体の意見として要望していくことは、沿線他地区の住民との均衡を失うこととなり、三江線沿線以外の地区も市内に該当することを配慮しなければならないため提出に反対。

**賛成** 多田 伸治

市議会が無視した沿線住民からの陳情をもとに意見書を作成した。内容は三江線廃止が迫るなかで、地域の存続に危機感を抱く住民の切実な要求。「市長が回答している」「沿線6市町に関わる問題で、本議会での議論はふさわしくない」との反対意見があるが、市民の声を国などへ届けることは、市議会が果たすべき市民への責任であり、それを放棄してはならないため、意見書提出に賛成。



# 一般質問

## 市議の

# 市のQ & A



### 一般質問とは？

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。

※原稿は質問した議員自身が、主な質問について要旨をまとめたもので、一般質問の全ての内容は市のホームページの「市議会」→「会議録検索」から見るができます。  
(ただし掲載は次期定例会の前になります)

江津市をもっと暮らしやすくするには、こうしたらいいな

Q 『パレットごうつ』の  
利活用推進で中心市  
街地の活性化を

A 『てごねっと石見』と  
の連携強化で賑わいの  
創出に取り組む

Q. 『パレットごうつ』建設には多額の経費がかかったが、総工費はいくらか。

A. 総工費は約14億円。その他に用地費・移転補償費・委託料を加えた総合計は22億8900万円。

Q. 『パレットごうつ』の管理運営は市直営ではなく、指定管理者に委託しているが、どのような状況か。

A. 指定管理者は『特定非営利活動法人てごねっと石見』で、1年間の運営費である指定管理委託料は6388万円。

Q. 多額の建設費用と年間6000万円以上の運営費がかかっているが、市民からは駐車場不足など、不満の声も聞こえる。今後の対策は。



賑わい創出が期待される『パレットごうつ』



田中 利徳

A. イベントなどの際には駐車場が不足するため、総合市民センターの臨時駐車場に対応しているが、不便をおかけし申し訳なく思っている。根本的な解決が望まれていると認識している。

**Q** セルロースナノファイバー(CNF)を活用しての今後の戦略は

**A** 市内や県内の企業にPRし、活用を促す



河野 正行

**Q** 市内企業のCNFを活用した商品開発に対するフォローは。

**A** 日本製紙株が製造する食物繊維由来の天然素材CNFは、鉄の5倍の強靱さと鉄の5分の1の軽さを併せ持ち、液体に混ぜると粘性や保水性を高める性質があり、食品や化粧品に新たな付加価値を持たせることができる。市内企業へ適宜情報を提供し、自主的な商品開発を促す。

**【学校給食】**

**Q** 学校給食での生産者団体との交流会の成果は。

**A** 児童・生徒からは「農業者の方からの話を聞いて、給食を残さず、感謝の気持ちを持って食べようと思った。」生産者からは「生産意欲が高まった。」という声をいただいている。

**Q** 市内・県内企業へのPR方法は。

**A** 中国経済産業局から、本市や県産業技術センターと連携し、県内企業が利活用しての商品化を調査研究するとの打診をいただいている。



今年9月に完成予定のCNFの工場

**Q** ひきこもり相談窓口の設置を

**A** どこに設置するかなど関係各課で協議したい



森脇 悦朗

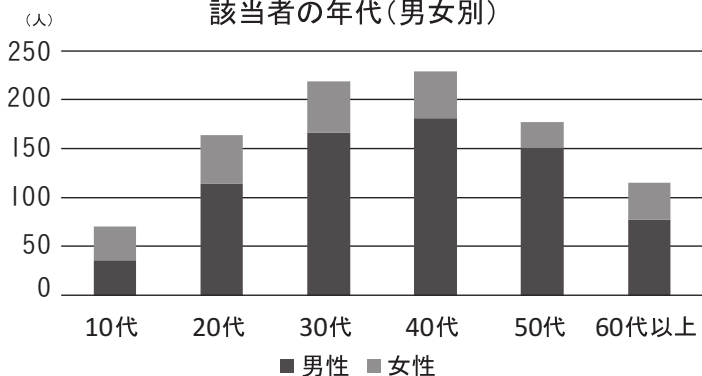
**Q** ひきこもりやニート・不登校など、困難を抱える子どもや青少年に対する総合的な相談窓口や、居場所づくりなどに対応する施設を設置すべきと思うが。

**A** 家庭の問題としてあまり表面化していない中で、今後どのようなニーズがあるのかを把握し、市としてどこまで踏み込めるか、相談窓口をどこに設置するかなどを関係各課で協議していきたい。

**Q** 県の調査でひきこもりの方のうち、40歳以上が53%にも上っている。本人と親の世代がますます高齢化する中、対策は。

**A** 年齢が高くなるほど長期化傾向が見られ、要因や経緯が不明な場合が多い。長期化する前に、家族が早期に相談しやすい窓口の設置と周知を図り、居場所づく

該当者の年代(男女別)



平成25年ひきこもり等に関する調査報告書(島根県健康福祉部)より

りから社会参加できるプログラム、次に就労に向けた環境づくりや心身を含めた体調管理など、継続かつ多岐にわたる対策が必要と思われる。

**Q** 風車設置への規制を

**A** ガイドラインを  
検討する

**Q** 嘉久志町で、小型風力発電施設の設置が問題となったが、行政としての関わりは。

**A** 昨年、業者から設置に関わる規制への問い合わせがあった。現在、法的な規制はなく、景観条例上の手続きが必要と指導した。

**Q** 風車による騒音・低周波・景観などへの影響をどう考えるか。

**A** 設置の場所や数によっては、住民の生活に影響がある。景観条例で、高さ13mを超える工作物は届け出が必要で、景観上の問題として指導する。

**Q** 住宅街周辺には設置させないなど、条例制定の考えは。

**A** 嘉久志町での事態を受け、住環境を守るため小型風力発電設置に関するガイドラインを検討する。



森川 佳英



小型風力発電のイメージ写真

**Q** シビックセンターへの市庁舎移転は安全か

**A** 従来よりも厳しい知見のもと災害を想定している

**Q** シビックセンターの警察署横への市庁舎移転が最適とされている。しかし、1000年前の津波の伝承があり、市民には低地への移転に不安がある。地質調査を行い、どの程度の津波だったのかなど検証する必要があるのではないか。

**A** 津波の伝承は地震から数百年後のもので、統一的な見解がなく、国も「島根県に被害を及ぼした主な地震」に挙げていないため、地質調査は行わない。

**Q** シビックセンターへ行政機能が集中すれば、災害で一気に機能喪失する可能性もある。危機管理上、問題があるのでは。

**A** シビックセンターは洪水や津波の浸水想定区域外。移転による関係機関の集中で、災害復旧への力を集中できる。



多田 伸治

**Q** 「想定外」は通用しない。現庁舎よりも低地への移転で、「絶対に安全」と言えるのか。

**A** 従来よりも厳しい科学的知見をもとに、最大クラスの地震・津波を想定している。



移転予定地とされる警察署横の土地(海拔7m)



# Q

地酒復活による  
地域振興を

# A

具体的な案件が  
あれば支援を検討

Q. 地酒復活に向けた行政の具体的支援は。

A. 本市および商工関係団体、金融機関などで相談にのり、具体的な案件が出れば、どのような具体的な支援ができるのか検討する。

### 【障がい者差別解消条例】

Q. 障がい者差別解消条例(仮称)の制定を。

A. 条例を制定することで周知を図るのか、民間事業者などへの周知・啓発を行い、その共通認識のもので条例制定をするのか、今後検討していきたい。

### 【30・10運動の推進】

Q. 宴会時の乾杯後30分とお開き前10分は自席で料理を楽しみ、食べ残しの削減に取り組む「30・10運動」の推進を。



坪内 涼二

A. 市民・飲食店・事業所などへの働きかけを行うほか、広報紙やホームページ掲載、イベントでの周知活動を通して普及啓発に取り組む。



クラフトビールについて学ぶ醸造大学

# Q

本市にとって望ましい  
地域公共交通とは

# A

地域公共交通網形成  
計画が基本

Q. 今後、本市において人口減少や少子高齢化が加速し、公共交通を取り巻く環境は厳しさを増す。このような状況の中、本市にとって望ましい地域公共交通とは。

A. 平成28年4月に策定した地域公共交通網形成計画を基本に、計画での目標と現実をいかに埋めていくのか、努力していくことが必要だと考える。

### 【JR三江線代替交通】

Q. 沿線住民の要望やニーズに対応したJR三江線廃止にともなう代替交通の早期整備を。

A. 現在、法定協議会では地域公共交通計画について協議している。また、地元協議会では三江線代替交通運行主体や、運行計画について協議を重ねている。ルート案では右岸側を幹線、左岸側は



島田 修二

デマンドとし、便数は現行本数を基本に考えている。議論で固まっていない財源や運賃などが問題であり、これからもJR西日本などと交渉する。



済生会江津総合病院を発車する石見交通バス

**Q** 本市の現状を踏まえ、女性の働き方を変える事業の取り組みを

**A** 働き方を変えることのメリットを強調しつつ、企業へも働きかける

**Q** 本市の共働き世帯数は。  
**A** 子どものいる世帯では、全国平均の52・8%に対し、島根県・江津市ともに66・2%と割合が高い。

**Q** 現状把握のため、女性の声を聴ける場を。

**A** 男女共同参画推進委員会を定期的に開催し、できるだけ多くの意見を聴き、政策に活かしたい。

**Q** 育児休業の取得率をどうやって上げるのか。

**A** 事業所への啓発活動を主要施策としている。企業の魅力向上トップセミナーを実施するなど、女性が働きやすい職場をつくる。



鍛治 恵巳子

**Q** 女性の正規雇用を増やす取り組みを。

**A** 正規雇用へのステップアップ制度の充実など、雇用主側への働きかけも重要と考える。



子育て応援企業認定マーク「くるみん」

**Q** 今後の行財政改革は

**A** 今後も継続してしっかり行う

**Q** 上下水道の今後の経営計画は。  
**A** 4月に10年間の経営戦略を策定した。今後はそれを着実に実行して行く。

**Q** 第5次行財政改革大綱は、平成27年度までとなっているが、平成28年度以降は。  
**A** 平成28年以降はローリング※を行っている。

**Q** 公共施設総合管理計画が4月から始まったが、市民への周知は。

**A** 広報、市のホームページに掲載している。今後、アクションプランを策定する際には、説明会を開催する予定。



藤間 義明

※ローリングとは？

現実と長期計画のズレを埋めるために、施策・事業の見直しや部分的な修正を毎年定期的に行っていく手法。



公共施設の見直しで解体される勤労青少年ホーム



**Q** 「身の丈に合った」建設計画として市民が納得のいく内容は

**A** 規模や投資額は再検証する

**Q** 大きな津波や地震も来ないなら、「そもそも論」として新庁舎建設が必要か。

**A** 防災マップで示される想定では津波は来ない。地震は震度6弱での被害が予測されているので、耐震機能を有した市庁舎建設が望ましいと考える。

**Q** 今後、オリンピック特需での資機材や人件費の高騰で、コストアップが見込まれる。また、将来人口減少も鑑みて、市庁舎整備への35億円以上の投資は必要か。

**A** 市の財政を破綻させてはならない。規模や建設投資額を再検証する。



石橋 孝義

**Q** 市庁舎建設のコストを大幅に切り詰め、西部統合小学校も同時に建設着手することを地元住民は望んでいるが対応は。

**A** 今後の財政動向を見極めて、適切に対応する。



現在の市庁舎

## 議員活動レポート



### ヒラメ稚魚放流体験 (建設厚生委員会)

6月9日、毎年恒例となっているヒラメ稚魚放流体験が行われ、建設厚生委員会メンバーが参加しました。今年は、桜江小学校5年生の皆さんとヒラメの稚魚1000匹を塩田海岸に放流しました。つくり育てる漁業の大切さを学び、栽培漁業の重要性を体感することができました。



### 市内小中学校を訪問 (総務文教委員会)

5月24日、総務文教委員会で江津東小、江東中、桜江小・中学校を訪問しました。各学校では、校長先生等と学校経営・学力向上などについて意見交換を行ったほか、授業の様子を見学しました。真剣に授業に取り組む生徒・児童の皆さんの姿が印象的でした。



# 第9回議会報告会を開催

5月13日と14日、市内4カ所で第9回となる議会報告会を開催しました。第1部では、3月議会の報告を行い、第2部では、「市庁舎問題」をテーマにパネルディスカッションを行いました。第3部では、参加していただいた市民の皆様と意見交換会を行いました。



都治会場

各議員の  
発言を  
要約

## 第2部 パネルディスカッション

# テーマ「市庁舎問題について」

### 川越会場

- ◎新しく建設する必要があると考えるが、地震・津波など災害に対して耐用性があり、西部統合小学校を先送りする中、市民負担が増加しないよう建設費を抑えるべき。
- ◎建設に過疎債が使えないことや耐震改修では合併特例債が使えないことから、新庁舎建設に異論はない。
- ◎A棟は耐震が可能、B棟は難しい。防災拠点機能を備えるには増改築でも可能と考える。使えるものと使えないものを判断すべき。
- ◎津波などの心配がないことを市民にしっかり説明すべき。

### 都治会場

- ◎東日本大震災の現場を見てきたが、災害時には市の職員が先頭に立つのが前提。現庁舎では、大震災の際にもたない。本市の最優先課題であり、市民の安心・安全のため必要。
- ◎熊本レベルの地震がきたら市庁舎は麻痺する。できるだけコンパクトな建物にすべき。西部統合小学校や図書館は先送りになるがしっかり説明すべき。
- ◎シビックセンターゾーンに公共機関の全てを集積するのは不安。B棟跡地がよい。
- ◎現庁舎をつぎはぎするよりは、コンパクトでも機能的な新庁舎を建設すべき。

### 都野津会場

- ◎市民の合意のもとに進めるべき。
- ◎市庁舎問題は、総合振興計画に出ており、今さらの問題ではない。多額の費用がかかるが、新庁舎を建設する案が現実的には最もよい。
- ◎「パレットごうつ」も完成したので、江津駅前周辺に新庁舎を建設することもよいのではないかと。
- ◎現庁舎の所へ建て替えとなると仮庁舎が必要となる。江津駅前周辺も地権者などの同意を得るのに相当の時間がかかると思う。
- ◎他の公共施設との関係も考えながら進めるべき。

### 江津会場

- ◎熊本・鳥取の地震を見ると、地震はいつ発生するか分からない。地震があり一番困るのは市民の皆様。合併特例債が使える平成31年度までに新庁舎を建てるべき。
- ◎西部統合小学校建設が3～4年遅れることになるが、市庁舎は市民全体のことで優先。
- ◎人口減少を見据え、将来の人口を想定し過大にならないよう配慮する必要がある。
- ◎市庁舎は行政拠点、防災拠点である。現庁舎では、災害時に有効に機能を果たさないのでと考える。
- ◎交通利便性を考慮すべき。

- 地域コミュニティの予算内訳が知りたい。各種団体にはこれまで通り助成金があり、本来市がやるべきことも押しつけているように思う。コミュニティにした目的が不明。
- ワーカーなど市からの押し付けとを感じる。地元負担が増えたが。
- 県道日貫川本線は落石の危険がある。看板や点検など、対策について県へ要望してほしい。
- 「パレットごうつ」は駐車場が少ない。無駄な建物を建てたと思っている。他施設と競合している。
- もっと市民センターを利用する方向で考えるべきだ。
- 高齢者の運転が危ない状況。三江線の廃止の問題もある。デマンドバスに本気で取り組んでほしい。
- 働き手がないのと、財源確保ができていないので、力を入れるべき。やはり民間が投資し、働き場があって都市計画が始まる。道路がついたら発展する。駅前も道路が狭く開発ができていない。
- 新耐震化基準を使って、施設は分散化を図るべき。10年先を見て検討してほしい。
- 新しい市庁舎は、市職員のための予算設定では困る。市内のプロの意見を取り入れるべき。
- 震度7はいつ来るか示してほしい。
- 災害は忘れぬうちにやってくる。少子高齢化は歯止めが利かない。市職員数は人口の1%が適当だ。
- 新たに市庁舎は必要だ。可能な限りコンパクトで、デザイン性は重視しない。
- A棟は耐震化が可能と聞いた。丸子山公園を有効活用。歴史的価値はあるが有効活用していない。五か所の案の議論を深めてほしい。
- シビックセンターと現有の施設の活用をすべき。
- 空き家対策、危険建築物調査にも関心向けるべき。調査対策の条例が必要だ。
- 市議会の委員会の議事録は見るようにはできないか。
- 新庁舎の移転と言う話だが、候補地の地盤はどうか。
- シビックゾーンは元々砂地だ。現庁舎のところが一番堅いと思う。津波についてはどうか。
- 新庁舎を建設する場合に本会議場は不必要。議会のない時は避難所や防災拠点として使えるのではないか。その代り委員会室をしっかりと作ればよいのではないか。
- 移転後の現庁舎はどのように利用するのか。図書館がないので図書館をもっていくのか。
- 新庁舎の中に図書館を入れることは、合併特例債の関係で無理なのか。
- 選択肢として浜田市と合併して支所として建設することはできないか。
- 住民投票で決定できないか。
- 江津高校には寄宿舎がない。部活動で遠方より生徒を集めることも可能。寄宿舎はできないか。



都野津会場

## 表紙 都野津会館

都野津会館は、昭和12年に旧都野津町役場として完成。建設資金の工面に頭を悩ませていた当時の町長に、地元の実業家・初代佐々木準三郎氏が2万円（現在の4000万円相当）の寄附を申し出ました。破格の寄附に驚いた町長が「3年賦で償還する。」と返答すると、「私は金貸しじゃない。町民が喜んでくれる寄附する。」と語ったと伝えられています。



初代市議会議員による議会開催風景

昨年、ポリテクカレッジ島根の学生が調査したところ、帝冠様式（昭和10年前後に建てられた和洋折衷の建築様式）の木造の建物は希少と判りました。また、島根県の近代化遺産にリストアップされており、歴史的にも建築的にも貴重な価値があります。初代佐々木準三郎氏が寄附された都野津町のシンボリックな建物です。



当時の面影が残る会館内の天井や階段

### 議会へ参加しよう

議会に対して陳情などを提出することができ、特定の事項について議会などに実情を訴え、適切な措置を要望することです。

### お詫び

前号8ページの議決結果で、森川議員と多田議員の賛否に誤りがありました。議案第17号において、両議員ともに賛成でした。また、前号14ページ裏表紙にて、鍛冶恵巳子の氏名表記に誤りがありました。正しくは「鍛冶恵巳子」です。重ねてお詫びして訂正いたします。

## 次回9月定例会

請願・陳情締切／8月24日午前中まで

日	月	火	水	木	金	土
8/20	21	22	23	24	25 委員会 (議会運営)	26
27	28 全員協議会	29	30	31 委員会 (議会運営)	9/1	2
3	4 本会議	5 議員連絡会	6	7 本会議 (一般質問)	8 本会議 (一般質問)	9
10	11 委員会 (総務文教)	12 委員会 (建設厚生)	13 委員会 (予算)	14 委員会 (決算特別)	15 委員会 (決算特別)	16
17	18	19 委員会 (決算特別)	20 委員会 (決算特別)	21 情報交換会	22	23
24	25 本会議	26	27	28	29	30

## 編集後記

6月から7月にかけて市庁舎整備方針「市民説明会」が行われました。市議会も特別委員会を設置し、市民の皆様の声が届けられるよう議論を重ねています。

表紙の都野津会館は、私の家の前に生まれる前からある建物です。普段何も気にすることはなかったのですが、最近、旅行者や帰省中の方がカメラで撮っており、珍しい建物だと言われます。山陰中央新報の「石見のお宝」特集にも掲載されたり、江津市の景観的建物の候補にもなっています。また2階は、初代市議会議員による議会が行われた場所です。是非一度ご覧になっていたければと思います。  
(藤間 義明)

### 編集・発行責任者

議長 田中 直文

### 議会広報・情報公開対策特別委員会

委員長 河野 正行

副委員長 坪内 涼二

委員 鍛冶恵巳子

委員 多田 伸治

委員 藤間 義明

委員 森脇 悦朗